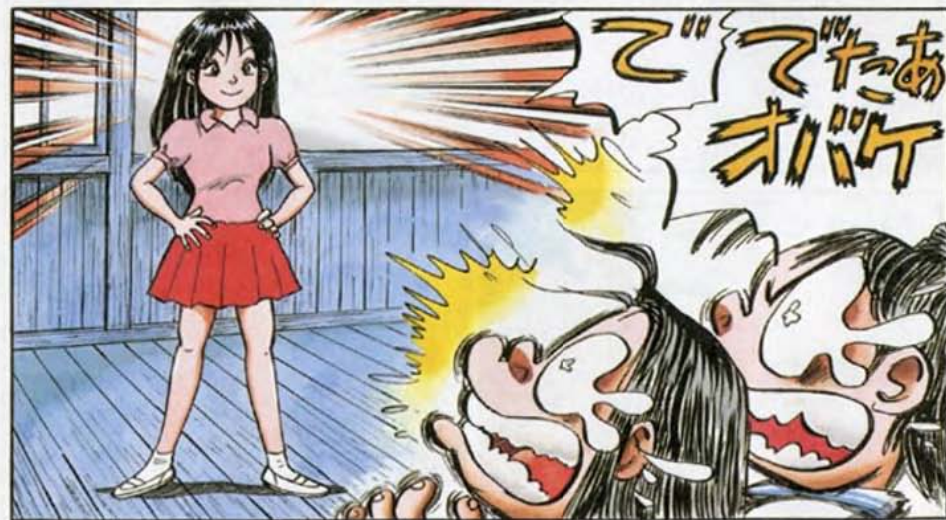


第1章 あかずの間のなぞ



2. 約56人。平成10(1998)年現在、日本には70万4514人の研究者がいる。アメリカは96万2700人(1993年)で、人口1万人あたり約37人。



日本で女性の研究者の割合は、研究者全体のどのくらい?
1. 約10人に1人 2. 約5人に1人 3. 約3人に1人

1. 約10人に1人。最近5年間で、女性研究者数は約2万人増えて、平成10(1998)年には約7万1000人(研究者全体の約10%)となった。



日本人初の女性宇宙飛行士 向井千秋さん (昭和27(1952)年 生まれ)



初飛行が決まり、にこやかな笑顔の向井さん。

向井千秋さんはお医者さんでした。子どものころ、弟が病気で苦しむのを見て、医者になろうと決意し、一生懸命勉強をして、ついに夢をかなえました。しかし、第一線の心臓外科医として活躍していた31才のころ、「地球を外から眺めてみたい」と、募集中の宇宙飛行士に応募したのです。英語を徹底的に勉強し、体力トレーニングをし、超難関のテストに合格。さらにアメリカで厳しい訓練を受け、平成6(1994)年ついにスペースシャトルで宇宙へ旅立ち、2つ目の大きな夢をかなえたのです。



平成10(1998)年2回目の飛行で、最高齢の宇宙飛行士グレンさんと。

写真提供
宇宙開発事業団(NASDA)

向井さんの短歌の上の句「宙返り何度でもできる無重力」に、丹野真奈美さん(小4)は「水の〇〇〇〇できたらいいな」と下の句をよんだ。〇〇〇〇は？「1. ビンポン 2. まりつき 3. おてたま」



